

地方創生時代を生き抜く力をみんなの手で…

高森町の今と未来のために！

～町民の皆さんとの7つのお約束～

見る！

聴く！

応える！

「見る！」こと、「聴く！」ことは、まちづくりを行うのに一番大切なことです。

現在高森町は、人口減少、少子化、高齢化に伴う地方創生や、リニア開通に伴う景観や土地利用など様々な課題を抱えています。「町の現状はどのようになっているのか」、「町民の皆さんや、町の職員はどのように考えているのか」。それを知るには、現場に直接触れ、町民の皆さんとの直接対話が必要です。

私は、これまでの行政目線ではなく、町民の皆さんと同じ目線に立ち、町民の皆さんの「幸せ」や「伊那谷の将来」に応えるため、皆さんとの対話の中からまちづくりを考え、これらの課題を一步一步確実に克服し、「高森町の今と未来のために」しあわせタウン PLAN を実行します。

●PLAN1 地域に根差した、人材育成 ～地方創生は人づくり～

① 未来を担う子どもたちが、地域を「考え」「好き♡」になるプロジェクト

◇小学生には、地域の人材を活用した高森町ならではのコミュニティスクールを展開します。

◇中学生には、地域のことを考え、課題解決に向かう生徒会活動を人的・金銭的に支援します。

◇高校生・短大生・大学生などには、「飯田下伊那 100 計画」「わかもの☆特命係」を中心に、地域のまちづくりを知る活動やイベントを応援します。地域の就職支援として、農業・企業へのインターンシップ事業を研究します。

●PLAN2 自治と協働 みんなで動かす元気な街

① 町民活動を支援する 1%システム

継続できる自治組織に向かい、町民が支える公共活動団体（地域、ボランティア、NPO など）の育成及び支援を目的に、町民住民税の 1%を助成する制度を作ります。

② 「もういちど 7 歳の目で世界を」信州たかもり熱中小学校（平成 30 年 4 月開校）

全国展開中の熱中小学校は、学びのテーマから事業展開までを自分たちで考え行動する社会人学校です。アグリ交流センターの跡地利用と併せ、大人も学び成長する事業を継続します。

●PLAN3 優しい子育てがづく街

① 読書で「こころ」を育む！

南北小学校全クラスに学級文庫及び蔵書を整備し、一人年 100 冊読むことを目標にします。

② 健康な「体」づくり

特に朝食習慣に目を向け、保育園、小中学校で朝食習慣 100%を目指します。

③ 女性活躍、働き方改革を研究

出産や介護などが仕事のハンデにならないよう、地域事業者の働き方改革を検討します。

④ 保育園の統合、建替え、民営化の研究

統合保育園、民営化への研究を行います。

⑤ グローバル人材の育成

リニア新時代に向け、子育て支援センター、保育園で外国語に触れる機会を研究します。

小中学校で充実した英語教育ができるよう、民間事業者と協力して体制を整えます。

●PLAN4 安心な老後のために

① 福祉バスの見直しとシェアタクシーの検討

町内のタクシー会社とも相談し、福祉バスからシェアタクシーなどへの移行を研究します。

② お年寄りの次の住み家を研究

高齢者向け住宅などの施設整備を民間事業者と協働して行います。

③ 介護保険のお世話にならない、健康長寿

特定健康診断、歯科検診などの受診率向上を目指します。

●PLAN5 リニアを活かした新たなまちづくり

① リニアガイドウェイ製作工場の整備と周辺の土地利用

周辺の工業用地と併せて未来にわたり有効活用されるよう、企業誘致を進めます。

② 美しい河岸段丘を・・・

河岸段丘は高森町の「宝」です。竹林の伐採、広葉樹への樹種の変更など計画的に行います。

③ 滞在型の農業公園を整備（アグリ交流センター周辺のパノラマ農園）

民間事業者に呼びかけ、四季を通じての滞在型農業パークとしての修景デザインを進めます。

④ タウンプロモーション

SNS やテレビなどのメディアを利用した CM や番組への売込みを行い、高森町を発信します。

●PLAN6 地域の共通課題は、枠にとらわれない広域連携で取り組みます

① 豊丘村と共同発注の在宅ワークシステムのさらなる広域連携

② リニア新時代に向け、広域連携による観光公社などの法人化（DMO）

③ リニア長野県駅周辺への国際大会規格のアリーナ施設の誘致

④ 山吹駒場河原への「川の駅」、2027年長野国体を見据えたカヌー競技場の誘致

⑤ 国道153号の4車線化を要望

●PLAN7 見える行財政経営

① 予算査定を公開します

予算はどのように決まるのか。予算査定を町民の皆さんの傍聴により公開します。

② ICT環境を整備し行政効率を向上させます

公共料金のコンビニ収納、役場文書などの電子化、役場事務所の改修などを進めます。

③ 皆さんとのお約束をチェックします

町民の皆さんとの直接対話を増やし、公約や事業の評価をおこないます。（PDCAを廻します。）

【壬生しょうげんプロフィール】

●昭和45年1月10日生まれ（47歳）

●大東文化大学文学部卒業

●H6年より高森町役場に勤務し税務課に配属
全国初納税相談システムを(株)電算と共同開発

●H12年よりまちづくり研究室（総務課）
IP電話システムを採用したCATV事業を担当

●H21年より教育委員会（H24年より事務局長）
高森中学校改築事業、高森町いじめ防止条例制定

●H26年より経営企画課（室）長
まちづくり基本条例制定

第6次振興総合計画、地方創生総合戦略、
土地利用計画、景観計画の策定

●家族／妻・子ども（1女1男）

●趣味／スポーツ鑑賞、バレーボール、ゴルフなど

●座右の銘／忘己利他（伝教大師最澄）